

コード	103020120
記入日	H22.5.31

課コード	118
課名	土木課
課長名	石司貴英
担当者	永田裕宗

事務事業事後評価表

作成年度	平成 22 年度
------	----------

評価対象事業名称	太田地区内道路新設事業
----------	-------------

事業種類	単年度事業
事業期間	平成 21 年度 ~ 平成 21 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	1	政策名称	にぎわいを創る地域交流の促進	款コード	8
施策コード	103	施策名称	しまを支える交通基盤づくり	項コード	2
基本事業コード	10302	基本事業名称	安全で快適な道路整備	目コード	2
事務事業コード	1030201	事務事業名称	単独事業費(道路)	細目コード	418
関連計画	新上五島町振興計画	法令・条例規則等	道路法		

計画(PLAN) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象: 誰、何を対象にしているのか		対象指標: 対象の大きさを表す指標				
(対象1)	地区住民	(対象指標1)	太田地区の世帯数 215 世帯			
(対象2)		(対象指標2)				
事業の概要: 具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標: 事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
*****	新設延長 L=153.7 m 事業費 6,500 千円 工事費 6,128 千円 測量及び試験費 210 千円 用地費・補償費 62 千円 事務費 100 千円	① ***** 新設延長	***** 153.7 m	***** 100%	***** 新設延長÷計画延長	***** 平成21年度
		(達成率分析)	事業はほぼ計画どおり達成した。			
		② *****	*****	*****	*****	*****
		(達成率分析)				
目的: 何をしたいのか		成果指標: 目的の達成度を表す指標・達成率 (上段: 全体、下段: 評価年度)				
		(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
		① ***** 進捗率	***** 6,500 千円	***** 162.5%	***** 事業費÷計画事業費	***** 平成21年度
		(達成率分析)	事業費の変更増により計画どおり完成した。			
		② *****	*****	*****	*****	*****
		(達成率分析)				

実施(DO) ※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 21 ~ H 21			平成20年度以前		平成21年度	
		計画	実績	実績	実績	計画	実績	
活動指標	①	m	160	153.7	0	160	153.7	
	②							
成果指標	①	%	100	100		100	100	
	②							
総事業費C (A+B)	千円		4,700	7,200		4,700	7,200	
直接事業費 A	千円		4,000	6,500		4,000	6,500	
人件費 B	千円		700	700		700	700	
内訳	従事職員数	人	0.1	0.1		0.1	0.1	
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000	7,000	
Cの財源内訳	国補助金	千円						
	県補助金	千円						
	起債	千円	3,800	6,100		3,800	6,100	
	その他	千円						
一般財源	千円		900	1,100		900	1,100	

評価(CHECK) ※理由の欄は必ず記載すること。

妥当性	町が税金を投入して行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	道路管理者である町が行うべきものである。
	時代情勢や環境の変化などを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい ● いいえ	理由	道路の安全性及び利便性については、普遍的なものであり町が行うべきである。
	事業の対象・目的は適切でしたか。	● はい ● いいえ	理由	道路の利用者とするので適切である。
有効性	事業の目的は達成されましたか。	● はい ● いいえ	理由	道路の利便性及び安全性が確保された。
	成果を向上させる余地はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	計画どおり実施された。
	事業を行わない場合の影響はありませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	道路の利便性及び安全性が確保できない。
	類似事業との整理統合はできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	単一の事業であり他の事業との整理統合はできない。
効率性	直接事業費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	最小の経費で最大の効果を得る設計となっておりできない。
	人件費を削減することはできませんでしたか。	● はい ● いいえ	理由	現在の人員を削減することは事業推進上できない。
	受益者負担は適正でしたか。	● はい ● いいえ	理由	道路管理者が行うべきもので受益者負担は発生しない。

改善(ACTION)

1次評価	○今後の関連事業に対する改善点 計画どおり目的達成した。
	○目的が達成されていない場合の課題と改善策 なし。
2次評価	道路環境整備は、地域住民の安全・安心を確保するもの、今後も地域の意見を把握しながら、また道路管理責任を果たすものとして、計画的な道路整備を進めること。

住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。